

生活福祉資金「教育支援資金」の

申込みを受け付けます

社会福祉協議会では、低所得世帯などに対して、資金の貸付けにより、その世帯の自立更生を図ることを目的とした「生活福祉資金貸付制度」を取り扱っております。

受験シーズンを迎え、2月1日より教育支援資金（教育支援費・就学支度費）の借入申込の受付を開始いたしましたのでお知らせします。

● 借り入れケースの例

- 高校・短大・大学・専門学校の授業料を借りたい
- 修学中の、家賃・寮費・通学定期代が足りない
- 入学金・制服や教科書等の購入費用が足りない

● 申し込みに必要な書類

- ① 借入申込書
- ② 世帯全員の住民票
- ③ 所得を証明する書類（世帯の中で収入がある方全員）
- ④ 使途明細書とその根拠となるもの（学校のパンフレットや見積書等）

- ⑤ 合格通知書又は入学許可書
在学中の場合は在学証明書
- ⑥ その他、本会が必要とする書類
- ⑦ 地区の民生委員意見書

● 貸付対象世帯

資金の貸付及び必要な支援を受けることにより、独立自活できると認められる世帯であり、世帯所得が一定以下で他からの資金融資を受けることが困難な世帯。

※ 他制度優先

あらかじめ教育ローン等への貸付相談、各種奨学金や免除制度への申請が必要となります。それらの貸付等を受けられる世帯は対象外となりますので、ご注意ください。

- ・ 金融機関の教育ローン
- ・ 授業料の免除・補助制度
- ・ 国の教育ローン（日本政策金融公庫）
- ・ 青森県育英奨学会
- ・ 日本学生支援機構奨学金
- ・ 母子寡婦福祉資金 等

● 連帯保証人

原則として連帯保証人は不要です。ただし、申込みの際には、就学する子ども等を借受人とし、保護者、親権者（世帯の生計中心者）を連帯借受人とします。

制度の詳細、または申込みにつきましては、社会福祉協議会までご相談ください。

参考：本制度では、その世帯員一人あたりの一カ月の収入が、

8万円程度を目安としています。

〔←左図参照〕

* 5人世帯の三沢さん宅の例 *

（金額は月収です）

■ この世帯の場合

月収合計 35 万円

世帯員数 5 人

35 万 ÷ 5 人 = 7 万円

→ 1人当たりの月収が7万円となるため、三沢さん宅はこの制度上の低所得世帯とみなされ、貸付対象となります。

三沢太郎（世帯主）	会社員	210,000 円
花子（妻）	パート勤務	60,000 円
一郎（長男）	中3・児童手当	10,000 円
次郎（次男）	小6・児童手当	10,000 円
ハナ（太郎の母）	無職・年金	60,000 円
世帯収入合計		350,000 円

「生活福祉資金貸付制度」

のご紹介

● 資金の種類

- ・ **総合支援資金**（失業者等に対し、継続的な就労支援や家計指導等と資金の貸付を行う）— 生活支援費、住宅入居費、一時生活再建費
- ・ **福祉資金**（民生委員による必要な相談援助と資金の貸付を行う）— 福祉費、緊急小口資金
- ・ **教育支援資金**（上記参照）— 教育支援費、就学支度費
- ・ **不動産担保型生活資金**— 不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金

● 対象世帯

- 低所得者世帯・障害者世帯・高齢者世帯

◎ いずれも、制度の利用により世帯の自立更生が見込まれる方で、本人確認が必要となります。資金の種類によって、対象者や貸付条件、限度額等が異なりますので、まずはご相談ください。

「社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。



ボラ連だより

その8



27年2月1日

広がり！

ボランティアのわ

交流会

1月17日(土)、三沢市総合社会福祉センターにおいて、ボランティアネットワーク事業「広がれボランティアのわ交流会」が開催されました。

ボランティア同士の交流や情報交換を行い、ネットワークづくりを目的として、上十三地区では三沢市を会場に、約80名が集いました。

今回は3つのボランティア団体に、日頃の活動の様子を発表していただきましたのでご紹介します。

① お助けマンクラブ(三沢市)

障がいの有無を意識することなく共に暮らせる社会をめざし、様々な行事を通して障がいへの理解を広める活動を行っています。発表では、設立から現在までの活動の様子や

今後の展望についてのお話、そして、自閉症の人たちの指先の感覚を理解するための体験をしました。



② スマイルラボ(十和田市)

十和田市の自殺率の高さを知り、セーフコミュニティに貢献するために「自分たちに出来ることを」と考え、昨年3月に設立しました。

自殺予防は地域に笑顔をプラスする活動。認め合いの心を育てることを目的に活動しているということで、認め合い、支え合うコミュニケーションを参加者も体験。自分も周りの人も笑顔にする「ふわ

ふわ言葉」で会場には笑顔があふれました。



③ 福祉教育ボランティア「和の会」(三沢市)



教職員退職者で構成された「和の会」は、今年で20年目を迎えました。障害を持った人やその家族に寄り添い支援することを目的に、各種行事への参加や交流活動を行っています。福祉施設を訪れた際に行っている合唱を3曲披露。参加者も一緒に歌いました。

ボラ連 クリーン大作戦

昨年9月6日(土)、航空祭を楽しみに県内外から訪れる方々をきれいな街で迎えるために、中央公園や福祉センター周辺からゲート前までのエリアのゴミ拾いをするボラ連クリーン大作戦が、会員49名の参加により決行されました。次回は4月、入学式を控えた時期に計画しています。



ボラ連情報交換会 IN 五所川原

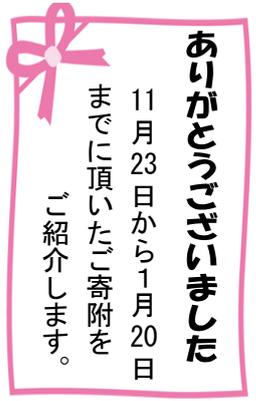
昨年12月20日(土)、視察研修のため五所川原市に行つて参りました。

先輩ボラ連の活動から学ぶということ、会員9名で五所川原市ボラ連の皆様と交流・情報交換を行いました。

双方のボラ連の事業の紹介や会員の所属する団体の活動、ボランティア活動への思いなどを通して、互いの活動への理解を深めました。



関連団体との連携、協働の仕方などのお話を参考しながら、今後も様々な活動を通じてネットワークを広げていきたいと考えております。



ありがとうございます

11月23日から1月20日
までに頂いたご寄附を
ご紹介いたします。

平畑寿会
(代表 瀬川 ノリ) 様
12月2日 9、600円
馬場 京子 様
12月4日 10、000円
市民社交ダンス
フェスティバル 様
12月8日 30、000円
フェスティバルでの募金より
三沢キリスト伝道協力会
(代表 栗澤 秀夫) 様
12月8日 30、000円
市民クリスマスでの募金を
寄付
市老連踊りクラブ一同 様
12月9日 10、000円
会員から集めたクラブ活動
費の中からの寄附
福田 和男 様
12月9日 100、000円
航空自衛隊三沢基地OB会
(会長 森 三郎) 様 及び
航空自衛隊退職者団体つばさ
会 三沢つばさ会
(支部長 倉持 晶郎) 様

12月19日 63、000円
合同忘年会での歳末チャリ
ティービンゴの益金から
竹内 英治 様
12月19日 10、000円

大村 茂 様

12月19日 5、000円

ヨシダダンススタジオ

(代表 吉田 勝美) 様

12月22日 50、000円

会員の会費からの寄附

遠藤 勝也 様

12月22日 3、489円

匿名 様

12月22日 5、000円

澤田 芳一郎 様

12月22日 5、000円

稲富 リエ 様

12月22日 10、000円

田中 テツ 様

12月25日 10、000円

三沢みちのく会

(会長 佐々木 清) 様

12月25日 100、000円

親睦会費からの寄附

匿名 様

12月25日 30、000円

高野 君枝 様

12月26日 5、000円

山谷 春芳 様

1月5日 5、000円

岡三沢青年部

(部長 山本 剛志) 様

1月7日 11、891円

元朝参り出店の益金より

中央院梅花講

(代表 平内津枝) 様

1月8日 30、000円

寒修行の喜捨として

株式会社エーアンドエフ

パチンコミサワ 様

1月9日 4、043円

店内設置の募金箱より

にこにこプラザみさわ 様

1月13日 8、800円

施設の文化祭で行ったバザ

ーの益金より

大和講御詠歌大津支部

(代表 北向 セイ子) 様

1月16日 20、000円

寒修行の喜捨として

法律相談日の予定

2月10日(火)

3月10日(火)

4月14日(火)

相談・予約は

52・3270

三沢市社会福祉協議会

ふれあい相談所まで

職員募集のお知らせ

社会福祉協議会では、次のとおり児童館職員を募集いたします。

- パート職員若干名
- 時給 700円~720円
- 保育士資格または教員免許の有資格者、またはこれから資格をとる予定の方
- 書類選考と面接を行います。

児童館は、子どもたちに健全な遊び場を提供し、健康の増進と情操を豊かにすることを目的とする福祉施設です。詳しい内容については当会またはハローワークにお問い合わせください。

川柳の時間

福祉川柳

絆こそ現代版の隣組

今でしょといつも言われている福祉

高齢者ダメよくダメダメ手当切り

時事川柳

本来の家事に専念かつぼう着

このところ多い異物の隠し味

少しだけだと国債の減らず口

事務局 松田

「川柳の時間」への皆様からのご投稿をお待ちしています。